

English Upgrade

ベーシック・グラマーからリーディングへ

Hidehiko Konaka

Bill Benfield

S SEIBIDO

はじめに

国際語である英語は、日本人の生活に何らかの形でますます入り込んでいます。しかし、大学の英語教育に目を向けてみますと、大学教育の大衆化、さらには入試の多様化によって、英語を受験せずに入学者が現れ始め、大学生の英語力は明らかに低下しています。このような状況の中で、本テキストは、特に英語のリーディングに自信のない大学生が再度初歩から復習できるように、入門英文法と読みやすいリーディングを組み合わせた形式で編集されています。

本テキストは 20 のユニットから構成されていますが、どのユニットも同じ構成になっています。各セクションについて簡単に説明しておきます。

GRAMMAR

大学生として最低これだけは理解していて欲しい入門英文法です。例文は日本人が一息で読める程度のやや短いもので、日常生活でよく用いられるものを集めました。

EXERCISES

ディクテーション問題と英文整序問題を中心に、選択問題などいろいろな形式の演習問題です。GRAMMARを理解しているかどうかの確認問題です。ここでも日常生活でよく使う表現を集めてあります。

READING

日常使う自然な英語で書かれた、読みやすいリーディングです。True or False 問題と Extra 問題で内容理解の確認ができます。

本テキストの編集にあたり、各種辞書類、文法書、参考書など数多くの文献を参考にさせていただきました。本テキストはこれらの文献に負うところが多いことを記して謝辞といたします。

本テキストによって学生諸君が英語を学ぶ楽しさを感じ、さらに自主的に英語を学び直してみようという気持ちになってくれれば、これにすぎる喜びはありません。

最後に、本テキストの編集・出版にあたり、企画の段階からいろいろとお世話になった社長の佐野英一郎氏、編集部の田村栄一氏と松本健治氏に深く感謝いたします。

2009 年 初夏

著者

CONTENTS

[基礎編]

UNIT 01	文の成り立ち (Sentence Structure).....	1
(1. 主語・述語動詞 / 2. 目的語・補語 / 3. 5文型 / 4. 修飾語句 / 5. 8品詞)		
UNIT 02	句・節・文 (Phrase, Clause and Sentence)	6
(6. 句 / 7. 節 / 8. 内容上の文の種類 / 9. 構造上の文の種類)		
UNIT 03	動詞 (Verbs)	11
(10. 自動詞・他動詞 / 11. 動作動詞・状態動詞 / 12. 規則動詞・不規則動詞 / 13. 句動詞)		
UNIT 04	現在時制・過去時制 (Present and Past)	16
(14. 現在時制の基本用法 / 15. 現在時制の発展用法 / 16. 過去時制の基本用法 / 17. 過去時制の発展用法)		
UNIT 05	未来時制 (Future)	21
(18. 単純未来 / 19. 意志未来 / 20. <be going to+動詞の原形> / 21. 未来を表すその他の表現)		
UNIT 06	名詞・冠詞 (Nouns and Articles).....	26
(22. 数えられる名詞・数えられない名詞 / 23. 不定冠詞 / 24. 不定冠詞の位置 / 25. 定冠詞 / 26. 無冠詞)		
UNIT 07	代名詞 (Pronouns)	31
(27. 人称代名詞 / 28. 所有代名詞・再帰代名詞 / 29. 指示代名詞 / 30. 不定代名詞)		
UNIT 08	進行形 (Progressive Form).....	36
(31. 現在進行形 / 32. 過去進行形 / 33. 未来進行形 / 34. 進行形にできない動詞)		
UNIT 09	完了形 (Perfect Tenses).....	41
(35. 現在完了形 / 36. 過去完了形 / 37. 未来完了形 / 38. 現在完了進行形)		
UNIT 10	助動詞 (Auxiliary Verbs)	46
(39. 助動詞の基本形 / 40. 心理状態を表す助動詞 / 41. 助動詞と同じ働きをする語句 / 42. <助動詞+完了形>)		

[応用編]

UNIT 11	受動態 (Passive Voice).....	51
(43. 受動態 / 44. by以外の前置詞を用いる受動態 / 45. <be動詞以外の動詞+過去分詞> / 46. 受け身を表す注意すべき表現)		
UNIT 12	不定詞 (Infinitives).....	56
(47. to不定詞 / 48. to不定詞の意味上の主語 / 49. to不定詞を含む注意すべき表現 / 50. 原形不定詞)		
UNIT 13	動名詞 (Gerunds).....	61
(51. 動名詞 / 52. to不定詞のみを目的語にとる動詞・動名詞のみを目的語にとる動詞 / 53. to不定詞と動名詞の両方を目的語にとる動詞 / 54. 動名詞を含む注意すべき表現)		
UNIT 14	分詞 (Participles).....	66
(55. 現在分詞・過去分詞 / 56. 分詞の限定用法 / 57. 分詞の叙述用法 / 58. 分詞構文)		
UNIT 15	形容詞 (Adjectives).....	71
(59. 限定用法 / 60. 叙述用法 / 61. 限定用法と叙述用法で意味が異なる形容詞 / 62. 注意すべき紛らわしい形容詞)		
UNIT 16	副詞 (Adverbs).....	76
(63. 副詞 / 64. 副詞の位置 / 65. 注意すべき形容詞と同形の副詞 / 66. 文修飾副詞)		
UNIT 17	前置詞・接続詞 (Prepositions and Conjunctions).....	81
(67. 前置詞 / 68. 群前置詞 / 69. 等位接続詞・従位接続詞 / 70. 相関接続詞・群接続詞)		
UNIT 18	関係詞 (Relatives).....	86
(71. 関係代名詞 / 72. 先行詞を含む関係代名詞 what / 73. 関係副詞 / 74. 制限用法・非制限用法)		
UNIT 19	比較・否定 (Comparatives and Negation).....	91
(75. 比較の基本表現 / 76. 比較の注意すべき表現 / 77. 否定の表し方 / 78. 否定の注意すべき表現)		
UNIT 20	仮定法 (Subjunctive).....	96
(79. 仮定法過去の基本用法 / 80. 仮定法過去完了の基本用法 / 81. 仮定法現在 / 82. 仮定法の慣用表現)		

UNIT 01

文の成り立ち

My best friend at school is another student called Tom.

(ぼくの学校での親友はトムと呼ばれている生徒です)



GRAMMAR 01 (主語・述語動詞)

話の主題を示す「～は」「～が」の部分を主部といい、主部について「～である」「～する」と述べる部分を述部といいます。主部の中心になる語を**主語(S)**(主に、名詞・代名詞のほか、動名詞・to不定詞句、名詞節など)、述部の中心になる語を**述語動詞(V)**[単に「動詞」ともいう](目的語をとらない自動詞と、目的語をとる他動詞に分類できる)といいます。

- 1) The cell phone on the table is mine.<主部+述部>
(テーブルの上にある携帯電話は私のものです)
- 2) The school *starts* in October in this state.<自動詞start「始まる」>
(この州では学校は10月に始まります)
- 3) I can't *start* the computer.<他動詞start「～を起動させる」>
(私はそのコンピューターを起動できない)



GRAMMAR 02 (目的語・補語)

文を構成する主要素は、主語と述語動詞のほかに、述部にあって述語動詞の表す動作の対象となる**目的語(O)**と、<主語+動詞>や<主語+動詞+目的語>だけでは意味が不完全な場合に、これを補う**補語(C)**があります。

- 4) The dog ate *my homework*.<目的語 my homework>
(犬に宿題を食べられちゃったんです)
- 5) My best friend at school is *another student* called Tom.<補語 another student>
(ぼくの学校での親友はトムと呼ばれている生徒です)

GRAMMAR 03 (5文型)

5文型には、第1文型<主語+動詞>(主語が動詞する)、第2文型<主語+動詞+補語>(主語が補語である[補語になる、補語のようだ、補語と感ずる])、第3文型<主語+動詞+目的語>(主語が目的語を動詞する)、第4文型<主語+動詞+間接目的語+直接目的語>(主語が間接目的語に直接目的語を動詞する)、第5文型<主語+動詞+目的語+補語>(主語が目的語を補語に動詞する)があります。

- 6) The teacher gave *him an angry look*.<第4文型>
(先生は彼に怒った顔をした)
- 7) My job keeps *me really busy*.<第5文型>
(いつも仕事でとても忙しい)

GRAMMAR 04 (修飾語句)

主語、述語動詞、目的語、補語の主要素は、ふつういろいろな**修飾語句**(M)を伴っていて、文中で重要な働きをします。修飾語句には、形容詞の働きをするもの(名詞、代名詞を修飾する)と副詞の働きをするもの(動詞、形容詞、ほかの副詞、文全体を修飾する)があります。

- 8) Who is the boy *standing at the gate*?<形容詞の働きをする修飾語句>
(門のところに立っている少年はだれですか?)
- 9) My grandfather jogs *before supper*.<副詞の働きをする修飾語句>
(祖父は夕食前にジョギングします)

GRAMMAR 05 (8品詞)

8品詞には、名詞(water「水」、Switzerland「スイス」など)、代名詞(he「彼は」、her「彼女を[の]」など)、形容詞(hungry「空腹の」など)、副詞(hard「一生懸命に」、very「とても」など)、動詞(go「行く」、look「～にみえる」など)、前置詞(for「～のために」、across「～の向こう側へ」など)、接続詞(and「そして」、when「・・・のとき」など)、間投詞(oh「おお」など)があり、冠詞は形容詞に、助動詞は動詞に含まれます。

- 10) The girl will wait for you till you come back.
<冠詞(形容詞)+名詞+助動詞(動詞)+動詞+前置詞+代名詞+接続詞+代名詞+動詞+副詞>
(その少女はあなたが戻るまで待っているだろう)

EXERCISES

A 日本文をヒントに、音声を聞いて()を埋めなさい。

 1-07

1. 彼女は大学でフランス語を勉強したいと思っている。
She () () () () at college.
2. その映画は何時から始まりますか?
What time () () () () ?
3. けさのアニーは落ち込んでいる感じだ。
Annie () () () ().
4. 何をぐずぐずしているのさ?
What () () () () ?

B ()内から適当なものを選びなさい。

1. The girl (sat / sitting) in the front row is my niece.
2. How many people (was / were) at the concert?
3. The dog looked very (hunger / hungry).
4. They kept me (wait / waiting) for more than an hour.
5. Mr. Smith gave (an A me / me an A) in the math test.
6. They have a baby (call / called) Susan.
7. Put the board (at / on) the box.
8. We gave (the waiter / to the waiter) a big tip.

C ()内に指示された文字で始まる適切な語を入れ,英文を完成させなさい.

1. 私はあすの朝は早く出発したい.
I want to (s) early tomorrow morning.
2. 新しいドレスは彼女に似合っている.
She (l) nice in her new dress.
3. 私のおばあちゃんは大学でアメリカ史を勉強している.
My grandma is (s) American history at college.
4. ジェーンは1分で5本のホットドッグを食べてしまった.
Jane (a) five hot dogs in one minute.
5. これはスイス製の時計です.
This is a watch (m) in Switzerland.
6. 彼は病気で1週間寝ていた.
His illness (k) him in bed for a week.
7. 楽団が国歌を演奏し始めると彼らは起立した.
They (s) up when the band started to play the national anthem.

D ()内の語句を並べかえて,日本文に合う英文を作りなさい.

1. 自分の寝室はいつもきれいにしておくようにしなさい.
Try (clean, keep, bedroom, to, your).
Try ().
2. エイブはセントラルパークの近くの小さなアパートに住んでいる.
Abe (a, apartment, Central Park, in, lives, near, small).
Abe ().
3. アニーはボーイフレンドの誕生日にネクタイをプレゼントした.
Annie (a, for, gave, her boyfriend, his birthday, tie).
Annie ().
4. 彼女は身体障害児のための学校を設立したいと思っていた.
She (a school, for, start, students, to, wanted, with disabilities).
She ().



READING

CD 1-08

My best friend at school is another student called Tom. I don't know why we're friends. I'm a very serious student, but Tom is the opposite. I find study interesting, but he finds it boring. I do my homework regularly but he rarely does his. Yesterday, the teacher asked him to hand in his assignment. When he heard this, he said, "Oh! It's due today? I thought you wanted it next week." The teacher gave him an angry look, but Tom stayed calm and simply smiled at him. I think the reason I like Tom is that he is very charming and good at talking to people. For me and most other students in my class, studying hard is the path to success. Tom doesn't think like this, but I have a feeling his charm will be the secret of his success in life.

hand in「～を提出する」

assignment「宿題」

be due「提出期限である」

TRUE OR FALSE

次の各文がREADINGの内容に一致していればT (True)を,そうでなければF (False)を()内に入れなさい.

1. The writer and Tom are friends despite their differences in character. ()
2. Tom did not seem worried when the teacher got angry. ()
3. The writer does not believe that Tom will be successful in life. ()

EXTRA 次の質問に英語で答えなさい.

1. What is the difference between the writer and his friend Tom?
2. According to the writer, how will Tom become successful in life?